

広報

# かわもと

10  
October.2018

No.  
570

だから  
こそ、  
川本。

ホームページ <http://www.town.shimane-kawamoto.lg.jp/>

フェイスブック <http://www.facebook.com/town.kawamoto>

## 今月の主な内容

- 議会かわもと ..... P4~7
- 平成29年度決算公表 ..... P8~9

雨により一日順延となった川本小学校運動会。鼓笛隊パレードでは、6年生・渡邊みなみさんの指揮のもと、児童たちが息の合った演奏を披露しました。

# 平成最後の川本町大運動会

今年も、9月から10月にかけて町内の各所で体育祭・運動会が開催されました。悪天候による延期や屋内となる等ありましたが、子どもから大人まで“スポーツの秋”を楽しんだ一日となりました。

9/8  
(土)

川本中学校体育祭



9/16  
(日)

川本小学校運動会





10/6  
(土)

因原保育所運動会



9/29  
(土)

川本保育所運動会



10/13  
(土)

川本町老人クラブ連合会運動会



10/7  
(日)

三原地区ふれあい大運動会





議会

# かわもと

No.127

発行  
島根県邑智郡川本町川本  
川本町議会  
TEL(0855)72-0068(直通)  
FAX(0855)72-1136  
〒696-8501  
編集 議会広報委員会  
印刷 佐々木印刷株式会社  
発行日 平成30年10月20日

## こんな議案を審議しました

平成30年第3回定例会が9月7日から13日まで7日間、開催されました。

はじめに三宅町長の行政報告が行われ、予算案件4件、決算案件6件、人事案件1件、その他案件4件の15議案が提案され、慎重審議の結果、原案どおり可決しました。

一般質問は、4名の議員から当面する町政の諸問題について質問があり、活発な議論が展開されました。

一般質問に先立ち、決算特別委員会において、平成29年度決算について審議し、最終日、委員長報告の後、採択が行われ、すべての日程を終了しました。



## 決算特別委員会審査報告書

議案番号	付託事件名	審査結果
議案第54号	平成29年度川本町一般会計歳入歳出決算認定について	原案認定
議案第55号	平成29年度川本町国民健康保険事業特別会計歳入歳出決算認定について	原案認定
議案第56号	平成29年度川本町後期高齢者医療特別会計歳入歳出決算認定について	原案認定
議案第57号	平成29年度川本町簡易水道事業特別会計歳入歳出決算認定について	原案認定
議案第58号	平成29年度川本町農業集落排水処理事業特別会計歳入歳出決算認定について	原案認定
議案第59号	平成29年度川本町住宅新築資金等貸付事業特別会計歳入歳出決算認定について	原案認定

## 人事案件

教育委員会委員の任命について、全員賛成で同意しました。

記

住所 川本町大字川本  
氏名 三好 正師 氏

## 臨時会

平成30年7月24日、第3回川本町議会臨時会が開催されました。

専決処分の承認を求めることについてが2件、工事請負変更契約案件2件が提案され、慎重審議の結果、原案どおり可決しました。





傍聴席風景

# 一般質問

**川本町子育て世代包括支援センターについて問う。**  
左田野健康福祉課長⇨妊娠から子育てまで切れ目ない支援を行う。



木村議員

母子保健法の改正に対応して、「あなたの子育てを応援するまち」として設置した、子育てを応援する支援センターの役割について問う。

左田野健康福祉課長

実情把握、支援プラン策定、相談対応、情報提供、保健指導、関係機関との連絡調整等が主な業務である。

役場と地域が顔の見えるメリットを活かして、多様なニーズにワンストップで対応し、保健師等の専門職が継続的に状況を把握する

とともに、必要に応じて関係機関と協力し、きめ細かな支援をする。  
木村議員  
妊娠によるストレスや育児不安などの、早期のケア対応について。

左田野健康福祉課長  
新たに「産婦健康診査事業」と助産師による「産後ケア事業」を導入した。ニーズの多さを感じている。

## ◎その他の質問

- 川づくり、道づくり、町づくりについて問う。
- 川本町立小中学校ICT機器等整備事業について問う。



**学校給食費の無償化を問う。**  
三宅町長⇨何でもタダにするればいいというものではない。



山口議員

学校給食は、教育の重要な一環（食育）であり、すべての子ども（食育）であり、すべての子ども（食育）であり、すべての子ども（食育）の子育て世代の保護者の負担軽減を図る必要がある。

瀬上教育課長

厳しい一般財源の中、財政面の折り合いが難しい。

山口議員

無償化は、財政の問題ではなく、やる気があるかどうかで、町政の中で何を優先するのが、問われている。無償化は今、本町

で暮らす保護者のためにまた、未来を担う子どもたちのために、さらに、定住促進を図るためにも有意義な施策と考える。

### ◎その他の質問

●本町の農業への支援策を問う。



### 高良議員

平成23年に、ゆとり教育が見直しをされ、新しい学習指導要領が作られた。それに伴い、教科書の大規模な厚みの増加、副教材の多様化により、児童、生徒の持ち物は重くなった。その上に、部活や

**通学時の持ち物の軽減策を問う。**  
瀬上教育課長 〓本町では、置き勉を認めているが、さらなる周知に努めたい。

塾の教材などを持ち運んでいる。児童、生徒の健康や安全のために、軽減策が必要だと思うが、本町の考えを問う。

### 瀬上教育課長

町内小中学校は、家庭学習で使用頻度が少ない教科書や絵具などの教材については、校内のロッカーに置いて良いと指導している。中学1年生の自転車通学生に対しては、体が小さく、持参物が重すぎることも考えられるので、街頭指導や交通安全指導を通じて、安全面の意識が高まるよう配慮しているが、さらなる周知に努めたい。

### ◎その他の質問

●本町所有の施設、設備の点検状況と、災害時の対応を問う。



**水道管老朽化の対応はできているか。**  
宇山地域整備課長 〓計画的に改修を進めている。



### 片岡議員

報道によると、全国の水道管の1/6が設置から40年以上経過し、老朽化が進行し、いつ破損が起きても不思議はない状態であり、一斉に取り替えとなると、現行料金の5〜6倍になると指摘している。川本町の現状と対策を問う。また、水道の有収率（配水の実態と収入の比率）が平成23年の60%に比べ、現在は80%に回復している。因果関係はあるか。

### 宇山地域整備課長

当町では、国の制度を活用し、計画的に改修を進めており、水道

管老朽化による町民負担の増加はないと考える。有収率の改善は、その結果である。

### ◎その他の質問

●大雨による洪水が予想されるとき、前もってダム貯水量を調整するよう、中電に対し要望すべきではないか。

●電力自由化になり、経費削減の一環として、費用対効果の検証を行っているか。



## 請 願 ・ 陳 情

受理番号	件 名	付託年月日	審査年月日	審査の結果
請願第1号	島根中央高等学校の県外からの入学生徒を確保するための女子寮建設に関する請願書。	H30. 9. 7	H30. 9. 10	採択とすべきもの
請願第2号	中心市街地の持続的発展に関する請願書。	H30. 9. 7	H30. 9. 10	趣旨採択とすべきもの
陳情第1号	日本骨髄バンクドナーに対する支援制度の新設を求める陳情。	H30. 9. 7	H30. 9. 10	採択とすべきもの
陳情第2-1号*	三大字地区に児童のスクールバス運行の陳情。	H30. 9. 7	H30. 9. 10	不採択とすべきもの

※付帯意見 小中学校の児童生徒通学費の支給については、児童生徒数の減少と通学時の安全確保の観点から、現行の支給条列を見直し、通学距離数を2 km程度、公共交通機関の利用者についても最寄の停留所までの距離が2 km程度以上あれば、その区間も通学費の支給ができるように見直しが必要ではないか。

### 広 報 研 修

平成30年8月20日、松江市の「タウンプラザしまね」において、島根県市町村議会広報研修会が開催されました。

午前中は、エディター・広報アナリストの吉村潔氏による「議会への関心を高める広報」について講演がありました。

午後からは、広報作りの実践が行われ、有意義な1日となりました。



市町村議会広報研修会 吉村氏による講演

### 坂町の豪雨災害に 対し見舞金を贈呈

平成30年7月豪雨により、坂町において土砂崩れと河川の氾濫が発生し、家屋への土砂流入、道路や河川の崩壊等広範囲にわたり甚大な被害が発生しました。

坂町とは、姉妹縁組の町であると同時に、災害支援協定を結んでいる関係から、川本町議会として、8月21日、正副議長が早期の復旧と被災者支援のため、坂町議会を訪問し、見舞金を坂町議会の川本議長に贈りました。



### 編 集 後 記

7月の豪雨災害で被災された方々に、心よりお見舞い申し上げます。一日も早く元どおりの生活を取り戻されることをお祈り申し上げます。

今回の災害では、ボランティアの方々に、大変お世話になりました。改めてお礼申し上げます。

姉妹縁組を結んでいる広島県坂町も、甚大な被害となりました。未だに復旧作業が行われており、ボランティアが必要な状況です。

川本町役場でも、坂町へのボランティア作業をする人を募集しています。町民の皆様のご協力をお願いいたします。

今年の夏は、異常な暑さが続いていましたが、彼岸を過ぎて、朝晩は肌寒さを感じるようになりました。

秋には様々な形容がついております。爽りの秋、食欲の秋、読書の秋、行楽の秋、スポーツの秋、といういろいろありますが、どんな秋をお過ごしになりますか？

健康で幸せを感じる秋となることをお祈りいたします。

(〇)

# 平成29年度 決算公表

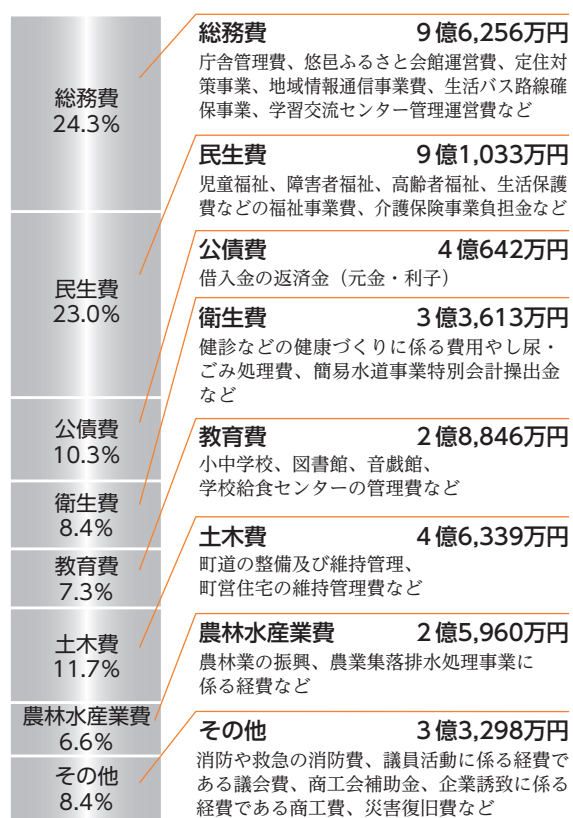
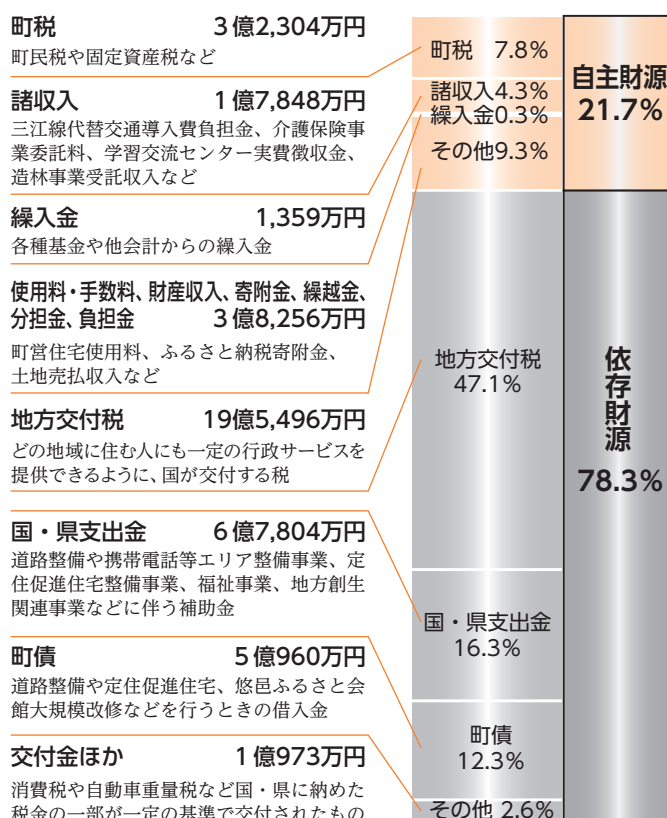
平成29年度一般会計・特別会計の決算が町議会9月定例会で認定されました。

町民のみなさんに納めていただいた大切な税金や国・県からの補助金などのお金が、どのくらい入ってきたのか、またどのように使われているのかをお知らせするため平成29年度決算を公表します。

## ① 一般会計の決算

**歳入 41億5,000万円**

**歳出 39億5,987万円**



町民1人当たりが負担した町税 **96,922円**

町民1人当たりに使われたお金 **1,188,080円**

※町の人口：3,333人（平成30年3月31日現在・住民基本台帳人口）

### 決算規模

前年度と比較して歳入は3.5%の増、歳出は1.0%の増となりました。財政の弾力性を示す経常収支比率は前年度より1.4ポイント増加し90.9%となりました。これは、普通交付税の減額や施設管理における物件費の増等が主な要因となっています。

### 歳入決算の特徴

自主財源の根幹である町税の収入については、前年度比0.2%の減となっています。また、国庫・県支出金については、町道中倉日向線道路改良事業や町道三原古市線整備事業に伴う社会資本整備総合交付金の減等により、前年度比3.5%減、普通交付税については、後期高齢者人口の減や自主財源比率の減等により、前年度比0.6%減となりました。一方、増額の要因として、財産収入が企業誘致事業の工場用地の売り払いに伴い、1億462万円増額となったことがあげられます。自主財源割合が21.7%であることから、国・県の補助金や地方交付税に依存した歳入構造であるといえます。

### 歳出決算の特徴

歳出は前年度比1.0%増であり、主な増額の要因は、悠邑ふるさと会館大規模改修事業や学習交流施設整備事業を新たに実施したことや町道三原古市線整備事業の事業費が増となったことがあげられます。



## ② 特別会計の決算

会計名	歳入	歳出
国民健康保険	5億8,583万円	5億8,426万円
後期高齢者医療	1億3,867万円	1億3,864万円
簡易水道事業	6億95万円	6億49万円
農業集落排水処理事業	6,186万円	6,186万円
合計	13億8,731万円 (前年比39.6%増)	13億8,525万円 (前年比40.3%増)

## ③ 健全化判断比率及び資金不足比率

健全化判断比率	平成29年度	平成28年度	早期健全化基準
実質赤字比率	-%	-%	15.0%
連結実質赤字比率	-%	-%	20.0%
実質公債費比率	6.9%	7.9%	25.0%
将来負担比率	15.9%	9.0%	350.0%

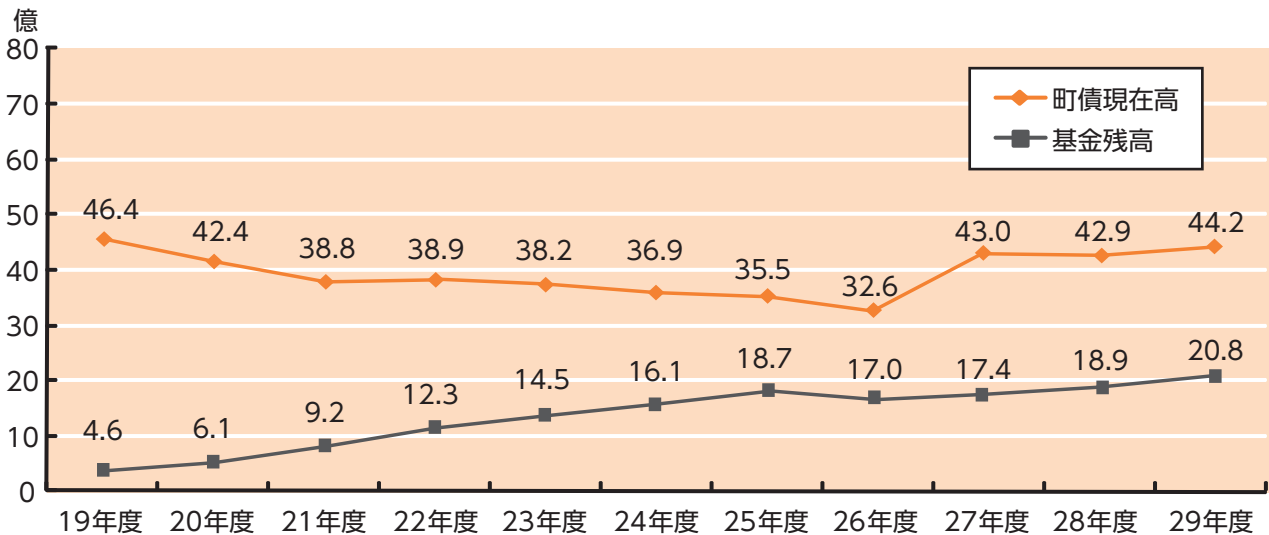
※実質赤字比率、連結実質赤字比率は、赤字が生じていないため「-」で表示しています。

特別会計の名称	資金不足比率	経営健全化基準
簡易水道事業	-%	20.0%
農業集落排水処理事業	-%	20.0%

※資金不足比率は、資金不足が生じていないため「-」で表示しています。

## ④ 町の借金と預貯金の残高の推移グラフ

下のグラフは、町の過去10年間の町債（普通会計の借金）と基金（預貯金）の残高の推移です。安定した行政サービスを提供するため町の借金を減らすよう努力していきます。



町民1人当たり 町債残高 1,324,755円 (前年比 60,884円増加)  
基金残高 625,400円 (前年比 69,828円増加)

### 監査委員意見書（抜粋）

町債の年度末現在高は前年度より1億2,204万円増えているが、基金も1億9,718万円増えているので、バランスシートの問題ないと思われるが、今後の基金の用途には注意を要する。また、財政健全化判断比率については、実質公債費比率、将来負担比率ともに早期健全化基準を下回っており、問題ないと思われるが、平成30年度以降上昇見込みであることに注意すべきである。

町税等の収入状況は、実質滞納額が増加しており、今後更なる改善の努力が必要である。

地方創生は4年目に入っており、過去3年間で決算額が1億1,377万円となっているが、費用対効果が見られない。人口動態にどう寄与しているのか検証が必要だと思われる。定住促進住宅建設効果はあるが、人口問題については、自然増減対策等を基本から練り直すことが必要である。

## 「母子父子寡婦福祉資金」予約貸付受付中

### ■対象となる方

平成31年4月の進学等を希望している

○児童を扶養している母子家庭の母または父子家庭の父

○20歳以上の子を扶養する寡婦

○父母のない児童

### ■対象となる資金

○児童の進学等を対象とする資金

※貸付はいずれも無利子

### 〈修学資金〉

高等学校、大学、大学院、高等専門学校または専修学校に就学するための授業料、書籍代、交通費などに必要な資金

### 〈修業資金〉

就職するために必要な知識技能を習得するために必要な資金

### 〈就学支度資金〉

修学、修業するために必要な入学金や被服などの購入資金

○母子家庭の母・父子家庭の父及び寡婦の知識技能習得を対象とする資金

※連帯保証人を立てる場合は無利子、立てない場合は年1%

### 〈技能習得資金〉

就職するために必要な知識技能を習得するために必要な資金

（ご注意）

他制度による奨学金の貸与を受ける方は、原則として児童の進学等を対象とする資金の対象となりません。

### ■提出書類

・貸与申請書

・戸籍及び住民票の写し

・島根県税の納税証明書

・前年の収入額が確認できる書類（児童扶養手当証書の写しの提出をもって替えることができます）

・修学修業先（技能習得先） 調書

・修学、修業のために必要な金額が分かる参考資料

・口座振替申出書 など

### ■予約貸付申請期間

平成31年2月末日まで

### 【問】健康福祉課

島根県地域福祉課石見スタッフ

☎0855-29-5543・5546

## 全国一斉「女性の人権ホットライン」強化週間

法務省人権擁護局及び全国人権擁護委員連合会では、女性をめぐる様々な人権問題の解決を図るための取り組みとして、11月12日（月）から18日（日）

までを、全国一斉「女性の人権ホットライン」強化週間と定め、島根県内においても相談時間を延長して相談を受けることとしています。

夫やパートナーからの暴力、職場でのセクシュアル・ハラスメントやストーカー行為などでお困りの方、周りでそういったことを見聞きしたという

方がおられましたら電話をしてみてください。相談は無料で、秘密は守られます。

### ■期間

平成30年11月12日（月）

～18日（日）8：30～19：00

### ■電話番号

☎0570-070-810

（全国共通）

※PHS・IP電話からは

☎0852-26-8869

相談員 人権擁護委員、法務局職員

## ベンチャーキッズスクール開講

子どもたちが川本オリジナルのお土産づくりにチャレンジ

観光協会が昨年実施した「石見川本駅弁チャレンジ」に続き、将来を担う子どもたちの起業家精神を養うことを目的に、今年も『ベンチャーキッズスクール』を開講しました。小学4～6年生8人が、川本町の新たなお土産品（お菓子）づくりに挑戦します。

子どもたちは全4回のうち、9月10月と既に2講座を受講し、道の駅でのお土産調査、観光客や地元の方へのインタビューやデザインを学び、お土産品（お菓子）づくりに挑戦します。

### 〈お土産販売日〉

平成30年11月24日（土）

道の駅インフォメーションセンター

ターかわもと・萬菜市会場

※本事業は、島根県と島根県信用保証協会のベンチャーキッズスクールの補助金を活用して実施しています。

平成30年 11月4日 日 中央大通りにて9:30スタート

第42回  
川本町

毎年恒例  
露店&テント市  
開催!!



イベント案内

9:30~9:40 (ギフトいまい前)  
演奏: 川本小学校鼓笛隊

10:00~10:30 (特設ステージ)  
演奏: 川本中学校吹奏楽部

10:30~11:30 (商工会前大通り)  
綱引き大会

11:00~11:15 (JA前)  
JA紅白餅まき (1回目)

11:15~11:30 (特設ステージ)  
太極拳: 黎明武術館

11:30~12:30 (商工会前大通り)  
丸太早切り競争

12:30~13:00 (特設ステージ)  
江川太鼓: 江川太鼓同好会

13:00~13:30 (特設ステージ)  
よさこい

13:30~14:00 (特設ステージ)  
カラオケ大会

13:30~14:30 (桃の木公園)  
お楽しみキッズイベント

14:00~14:15 (JA前)  
JA紅白餅まき (2回目)

14:30~15:00 (中央大通り)  
踊り: 川本町地域婦人会

15:00~15:45 (特設ステージ)  
石見神楽: 因原神楽団

産業祭

つまみ食いウォーク



お得なチケット販売  
前売券 800円 (川本町商工会)  
当日券 1,000円 (産業祭本部テント)

川本町・島根県国民健康保険団体連合会

1日まちの保健室

10:00~16:00  
血管年齢測定 / 骨密度測定 etc.



川本消防署コーナー



消防体験 etc.

川本警察署コーナー

パトカー  
展示 etc.



同時開催

石見川本駅フリーマーケット あおぞら図書館まつり

10:00~14:00 @石見川本駅 (プラットホーム)

[出店者募集] お問い合わせ・申し込み

10月15日(日) 川本町観光協会 (0855) 74-2345

10:00~15:00 @石見川本駅 (駅舎)

お問い合わせ かわもと図書館 (0855) 72-0025

失着  
30名様に  
しおり  
プレゼント



車両通行止めのお知らせ  
(中央大通り)

11月4日(日) 午前8時00分~午後5時30分は車両通行止め(関係車両をのぞく)となります。ご迷惑をおかけしますが、ご協力をお願いいたします。  
※午前9時30分~午後4時30分は歩行者天国となります。

◆雨天の場合は、イベントを変更する場合がありますので、ご了承ください。  
◆ドローン(無人航空機)の飛行に関しては、落下等により負傷者が出る可能性も想定されますので、会場周辺での飛行の自粛をお願いいたします。

9/19  
(水)

## 建設業協会が 図書購入費を寄贈



目録を渡す建設業協会の皆さん

町内の建設業を営む事業者で構成される川本町建設業協会（会長・出合和広さん）から、町内小・中学校の図書購入費として寄付をいただきました。寄付金は、小・中学校内の図書館に配架する図書の費用として使われます。

本を読むことは、文章を読んで内容を理解する力がつくことで様々な教科で活かされる国語力が増し、想像力も身につくため文章を書く能力も増すとされています。

多くの本から多くのことを学び、人生に影響を与えるような1冊に出会ってください。

9/23  
(日)

## 第15回川本町神楽共演大会



川本神楽団「紅葉狩」

川本町神楽連絡協議会が主催する『川本町神楽共演大会』が、悠邑ふるさと会館・大ホールで開催され、15回目を迎えた今年は、県内外の神楽団5団体が出演しました。当日は、開場前の朝早くから入り口前にお客さんの行列ができるなど、町内外から多くの方が訪れました。

ステージでは、悠邑ふるさと会館ならではの照明や音響による演出とともに、各神楽団による華麗な舞が披露されました。また、ロビーや中庭では飲食や物販の出店、全演目終了後のお楽しみ抽選会など、たっぷり神楽を楽しんだ一日になりました。

9/7  
(金)

## 子どもたちが ミニトマトの収穫体験



「このトマト赤くて大きいよ〜」

町内3保育所の子どもたちが、ミニトマトの収穫を体験しました。

この日は、春に植えた田んぼで稲刈りをする予定でしたが、あいにくの天候となったため、“農事組合法人なかごく楽農一家”さんのビニールハウスでのミニトマト収穫に変更となりました。

子どもたちは、ハウス内に実ったミニトマトを前に、大きさや色をよく見ながらひとつひとつ丁寧に収穫しました。帰るころには、持っていた袋がミニトマトでいっぱいになるほど収穫体験を楽しみました。

9/19(水)  
~20(木)

## 中学生が職場体験学習



本物の消防服と消防車を体験

9月19日（水）・20日（木）の二日間、川本中学校3年生の生徒が職場体験学習を行いました。

生徒が町内の事業所で実際の仕事を体験し、ふるさとで働くことや地域の一員として将来どのように生きていくか考えることを目的に毎年行われています。今年も、22人の生徒が20か所の事業所に分かれての体験となりました。

2日間という短い期間でしたが、生徒たちはそれぞれの職場で働くことの楽しさや大変さを学びました。

# ま ち の 話 題

10/2(火)  
~4(木)

## 飯南高校生徒が インターンシップ



エゴマを栽培する柴原さん取材する高橋さん(左)

10月2日(火)から4日(木)の三日間、島根県立飯南高校2年生の高橋樹生さんが、インターンシップ(就業体験)のため川本町役場での職場体験に取り組みました。

期間中、高橋さんは役場の各課の業務を体験し、川本町の財政状況や施設の見学、町づくりに関する施策や産業振興など広く学んでいただきました。

最終日には、高橋さんが三日間の体験を振り返る発表を行い、「職員の皆さんに丁寧に指導していただき、役場の仕事を知ることができてよかった。」と感想を述べられました。

10/13  
(土)

## 川本町老人クラブ連合会 文化展



「健康的に過ごすには」と講演する山口さん

恒例の『川本町老人クラブ連合会文化展』が、すこやかセンターかわもとを会場に開催されました。

今年も、連合会員の皆さんによる作品の展示、普段から練習している演奏や舞踊の披露、手づくりおこわ等の販売もありました。

午後からは、広島県で鍼灸院の院長を務める川本町谷地区出身・山口誓己さんによる「東洋医学的健康生活のすすめ」と題した講演会が行われました。講演会には約70人の方が集まり、山口さんの話を興味深く聞き入っていました。

9/25  
(火)

## 秋の全国交通安全運動



交通安全テント村で安全運転を呼び掛け

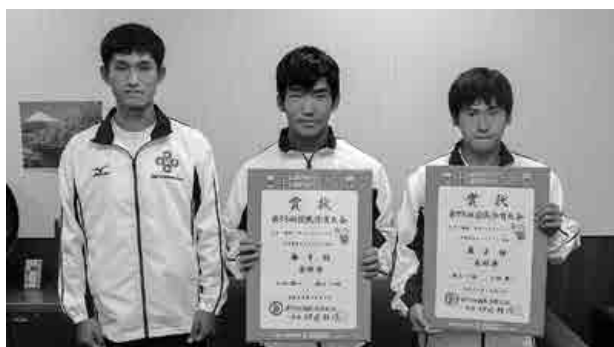
9月21日(金)から30日(日)の間、『秋の全国交通安全運動』が展開されました。これに合わせて川本町では、道の駅インフォメーションセンターかわもと(因原)で交通安全テント村を開きました。

テント村には、川本警察署、交通安全母の会の皆さんにご協力いただき、自動車の運転手の方に交通安全を呼びかけました。

川本町内での交通事故・違反の件数は、前年に比べ増加していますので、車を運転される方は安全運転を心がけましょう。また、自転車や歩行者の方も通行の際には十分注意してください。

10/5  
(金)

## 島根中央高校カヌー部 2年連続で国体入賞



カヌー部の平田さん、小畑さん、瀬上さん(左から)

9月29日(土)から10月9日(火)まで、福井県で開催された『福井しあわせ元気国体2018』に出場した、島根中央高校カヌー部の瀬上一樹さん・小畑陽一さん(ともに3年生・川本中学校出身)が、10月3日(水)あわら市で行われた少年男子カヤックペア200mで、2年連続となる8位入賞を果たしました。

この日は、同じく国体に出場した平田修希さん(2年生)の3人で川本町役場を訪問し、三宅町長に入賞の報告をしました。

選手らは「町の多くの方々に応援していただき、良い結果が残せました。」と感謝の意を表しました。



この「ぬくもり写真館」は、町内の人権に関わる温かい取り組みなどを、写真を通じてお伝えするコーナーです。

### 今月の1枚

「人と人をつなげるのは『食』」  
川本北公民館事業「スープの日」



「スープの日」に提供される食事を味わう地域の皆さん

### 三原の郷未来塾とは

平成26年に三原地域づくり事業「石州三原の郷プロジェクト」の一つのグループとして結成。井戸端サロンや暮らし応援隊などの活動を中心に、高齢者の生活支援や介護予防に取り組んでいます。代表は浅原幸雄さんで構成員は現在24名。近年は活動の幅を広げ、川本北公民館を拠点として、地域づくりの一役を担っています。

川本北公民館では、毎月第三水曜日のお昼時になると、地域の方々が集まってくれます。そのお目当ては、「スープの日」に有料で提供される食事です。「スープの日」は、支え合いの地域・人づくりの取組の一環として今年度から始まりました。

川本北公民館では、平成28年度から住民団体である「三原の郷(こう)未来塾」と協働し、地域人材の発掘と育成、生活支援・介護予防の体制づくり、支え合いの地域づくりの拠点として、井戸端サロン活動を行ってきました。この日のメニューは、ナスのポタージュにオクラ入りのナン、野菜サラダ、ゴーヤの佃煮に豆腐とブルーベリーのアイスクリームの5品。旬の野菜など地域の方が持ち寄った材料をもとにメニューを考案しているのは、田窪にお住いの佐々木都支枝さん。佐々木さんは、三原に伝わる伝統食の再現と伝承を目的に日々活動し、その成果をレシピアとしてまとめたり、公民館事業の度に披露したりしておられます。

アイデアの詰まった料理が並ぶテーブルを囲み、地域の方と楽しく世間話をしながら食事をする。居の方や地域で働く方々。その様子を見守る未来塾の構成員、平田恵美子さんは、「人と人をつなげるのは『食』。スープの日は、月に1回でも孤食ではなく、みんなが集まって温かい旬のものを食べたい」というアイデアから生まれました。」と話しておられました。

川本北公民館ではこの他にも本格的なコーヒを提供する「コーヒの日」や健康福祉課と教育委員会と協働した井戸端サロン活動を行い、地域住民が支え合う場づくりを進めています。

(派遣社会教育主事 佐々木 努)



坂町から派遣  
まつだ まつた  
松田 祥汰 しょうた  
(産業振興課商工観光係)

4月から、人事交流として坂町から派遣されています松田です。川本町に来てからの半年が過ぎました。今年の夏はとても暑かったですが、過ぎてしまえば急激に冷え込んできた感じがします。

来月には、「第42回川本町産業祭」が開催されます。今年もステージイベントをはじめ、テント市やフリーマーケットなど、イベントが盛りだくさんです。季節の変わり目で、だんだん寒くなってきましたが、体調に気をつけて、産業祭を町全体で盛り上げていきましょう。

皆様のご来場お待ちしております。



昨年の産業祭の様子

## 最低賃金改定のお知らせ

島根県最低賃金 平成30年10月1日(月)改定

# 時間額 764円

詳しくは、島根労働局労働基準部賃金室 (☎0852-31-1158)、又は最寄りの労働基準監督署にお問い合わせください。

トレーニング②  
【ローイング】

主に広背筋（背中中の筋肉）を鍛える運動



広背筋を鍛えるメリット  
一・姿勢が良くなる！

広背筋は姿勢を支える重要な筋肉です。広背筋を鍛えることで背筋が良くなり、姿勢改善や血行促進効果が見込めます。

一・代謝アップ！

広背筋は背中全体にある筋肉です。上中下と、満遍なく広背筋を鍛えることで基礎代謝の向上が特に見込めます。

一・日常動作が楽になる！

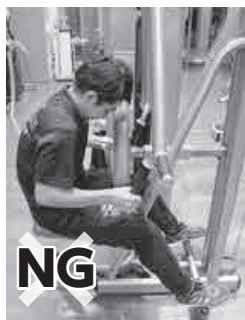
モノを持ち上げたり下げたり、職種に関係なくどなたでも普段から使う筋肉です。広背筋を鍛えることで、いつもの動作が楽になり疲れにくくなるかも知れません。

ケガ予防のための注意点

①胸を張って姿勢を正しく



②肘を身体の後ろまで引き切る



その他、トレーニング効率を高めるためのマル秘ポイントがあります！

ぜひ、おとぎ館トレーニングルームにお越しください。無料講習会、パーソナルトレーニング（有料）など各種受け付けています。 地域おこし協力隊（健康運動実践指導者） 田井 誠 ☎72-3080

## 宝くじ助成事業で整備しました

宝くじの収益を財源とした「コミュニティ助成事業」を活用して、平成30年度は湯谷自治会が事業を実施されました。地域活動の活性化を図ることや災害時の避難場所としての機能を強化するために備品の購入を行っています。この事業により、地域の賑わいの機会の創出や安心安全な暮らしづくりが期待されます。

一般財団法人自治総合センターでは、宝くじの収益を財源に社会貢献広報事業を実施しています。コミュニティ助成事業では、活動に必要な備品や集會施設の整備などに対して助成を行い、地域のコミュニティ活動の充実・強化を図り、地域社会の健全な発展に寄与することを目的としています。

【問】まちづくり推進課 ☎72-0634



今回の事業で整備したポータブルアンブレラとマイクを使用して、10月7日に三谷地区運動会が開催されました。このほか、デイサービスや災害の避難場所としての機能強化のため、エアコン、パソコンなどが整備されました。



## 年末調整説明会のお知らせ

平成30年分の年末調整のしかた及び法定調書、市・町への給与支払報告書の記載について、下記のとおり説明会を開催いたします。また、今年は消費税の軽減税率制度についても触れますので、ご多忙中とは存じますがご出席をお願いします。

開催日	時間	会場	対象地域
11月14日(水)	13:30	地場産業振興センター 3階・大会議室（江津市嘉久志町イ405番地）	江津市
11月15日(木)	14:00	石央文化ホール大ホール（浜田市黒川町4175番地）	浜田市
11月19日(月)	13:30	悠邑ふるさと会館大ホール（川本町大字川本332番地15）	川本町、美郷町、邑南町

# ぶっくん だより

2018年  
10月号

No.257



## かわもと図書館

電話 0855-72-0025 Fax 0855-72-1061  
開館時間：10時～18時 土日10時～17時  
休館日：火曜日・祝日・月末整理日・年末年始  
E-mail：kawamoto-library@kawamoto-town.jp

### 11月の展示テーマ

《一般書》  
神話のふるさと



《児童書》  
いろいろな国めぐり  
世界の国の暮らしやお話を集めて  
展示します。



### 掲示板

#### あそびのひろば&えほんのじかん

11月9日(金) 10:00～11:30  
読みがたり

11月16日(金) 10:00～11:30  
読みがたり 移動図書館

#### おでかけ図書館デー

11月7日(水) 北公民館  
11月13日(火) 西公民館  
健康福祉課の健康相談にあわせて行います。

### あおぞら図書館まつり

日時 11月4日(日) 10:00～15:00

場所 石見川本駅舎

※詳しくはチラシや川本町ホームページをご覧ください。

### 職場体験をした 岩さんのおすすめの本

『空色バウムクーヘン』  
吉野万里子作 徳間書店発行

私のおすすめの1冊は、お笑い芸人を目指す女子高生の物語です。

主人公の若葉は、待望の相方をやっとみつけましたが、その直後ウエイトリフティング部に引きずり込まれてしまいます。個性の強い登場人物の会話がおもしろく、そんな人たちに囲まれて成長していく若葉の爽やかで楽しい本を是非読んでみてください。



その他多数あります。

### 新刊案内 おすすめの1冊

一般書

天地に燦たり

川越宗一 著  
文藝春秋

骸の鍵

麻見和史 著  
双葉社

ずっと大切にしたい  
和布の袋物

ブティック社

児童書

巣箱のなかで

鈴木まもる 作・絵  
あかね書房

かんがえる子ども

安野光雅 著  
福音館書店

わたしのチョコレート  
フレンズ

嘉成晴香 作  
トミイマサコ 絵  
朝日学生新聞社



10月27日～11月9日は「読書週間」です。今年の標語は「ホッと一息 本と一息」です。川本町では秋の読書週間を「川本町読書週間」としています。図書館では、利用者の方からのおすすめの本の展示を行います。秋の夜長、本とともにすごしてみませんか。

### 9/19-20 川本中学校職場体験

川本中学校の岩 菜緒子さんがかわもと図書館で職場体験をしました。

図書館だけではなく、因原保育所で絵本の入替えやお誕生会での読みがたりを体験しました。



園児に読みがたりをする岩さん



# 悠邑ふるさと会館催し物案内

10月

大ホール

27日  
(土)

## 川本中学校吹奏楽部 オータムコンサート

吹奏楽コンクール島根県大会で今年も金賞受賞した実力を、思う存分楽しめる川中吹奏楽部のオータムコンサート。今年も盛りだくさんの内容でお届けします♪

開場/13:30~ 開演/14:00~  
料金/無料



11月

大ホール

11日  
(日)

## 大衆演劇「宝海劇団」川本公演

広島の「清水劇場」でも大人気!さらに全国各地でも公演している「宝海劇団(たかみげきだん)」が川本にやってきます。座長の宝海大空はテレビなどでも活躍中。人情劇や舞踊ショーなど、煌びやかなステージをお楽しみください。

開場/13:30~ 開演/14:00~  
料金/一般 1,000円(当日1,500円)  
学生 500円(当日1,000円)  
全席指定!絶賛発売中!  
※まげなフリーパスで無料



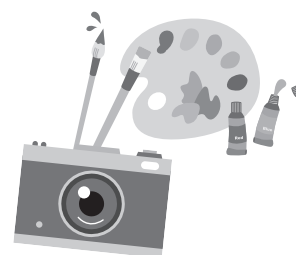
マルチホールほか

3日  
(土)  
4日  
(日)

## 第22回悠邑ふるさと総合文化展

時間/3日 10:00~16:00 4日 10:00~15:00  
場所/悠邑ふるさと会館 マルチホールほか

書道や絵画、写真など皆さん自慢の本格的な作品が勢揃い!



## 宝くじ文化公演

宮川彬良とオオサカシオンウインドオーケストラによる  
〜アキラさん's アカデミー  
with Osaka Shion Wind Orchestra〜

10月28日(日)  
10時からチケット  
一斉発売開始!

日時 平成31年1月27日(日) 13:30開場 14:00開演

料金 全席指定 一般 3,000円(当日3,500円) 高校生以下 1,500円(当日2,000円)  
※未就学児入場不可

※宝くじ文化公演のため、まげなフリーパスはお使い頂けません。

場所 悠邑ふるさと会館大ホール

出演 指揮:宮川彬良

演奏: Osaka Shion Wind Orchestra (旧大阪市音楽団)

〜プログラム〜

- ・NHK連続テレビ小説「ひよっこ」から
- ・組曲「宇宙戦艦ヤマト」
- ・吹奏楽のためのソナタ「ブラックジャック」他



**お知らせ**

**労働保険の加入手続きはお済みですか**

一人でも労働者を雇用していれば労働保険に加入する必要があります。労働保険とは、労災保険と雇用保険を総称したもので、政府が管掌する強制保険制度です。

**〈労災保険〉**

労働者の方が業務中や通勤途上に事故にあった場合に、必要な保険給付を行い、被災された方や遺族の方の生活を保護し、あわせて社会復帰を促進する事業を行うための保険制度です。

**〈雇用保険〉**

労働者の方が失業した場合に、失業手当を給付したり再就職を促進する事業を行うための保険制度です。また、事業主の方へは、失業の予防、雇用機会の増大、雇用の安定等に係る各種助成制度が設けられています。

※労働保険に関する事務手続等は、労働保険事務組合や社会保険労務士に委託することもできます。

※インターネットで事業主が労働保険の加入に必要な手続を行っているか確認できます。詳しくは厚生労働省ホームページをご覧ください。  
<https://mlhw.go.jp>  
 広島県労働局労働保険徴収室  
 ☎0852-2017010

**「働き方」が変わります！**

平成31年4月から『働き方改革を推進するための関係法律の整備に関する法律』、いわゆる『働き方改革関連法』が順次施行されます。

①時間外労働の上限規制の導入  
 ②年次有給休暇の確実な取得  
 ③正規雇用労働者と非正規雇用労働者の間の不合理な待遇差の禁止  
 働く方々がそれぞれの事情に応じた多様な働き方を選択できる社会を実現するため、各事業所の皆様にご理解いただくとともに、働き方改革に取り組んでいただく必要があります。

※改正法の詳細は、厚生労働省ホームページ『働き方改革』の実現に向けて』をご覧ください。

**募集**

**広島県立三次高等技術専門学校  
平成31年4月入校生**

- 【募集訓練科】**
- ・自動車整備科  
 (期間…2年・高卒見込み者)
  - ・溶接加工科  
 (期間…1年)
  - ・建築科  
 (期間…1年)
  - ・介護サービス科  
 (期間…6ヶ月)
- ※見学可・要事前連絡

**【対象者】**

平成30年度高等学校等の卒業生、又は卒業見込み者

**【受付期間】**

平成30年10月31日(水) ※選考日・選考内容・合格発表日等は、お問い合わせください

三次高等技術専門学校  
 広島県三次市十日市南6-14-1  
 ☎0824-6213439

**陸上自衛隊 高等工科学校生徒**

将来、陸上自衛隊において、高機

能化・システム課された装備品を駆使・運用するとともに国際社会においても自信を持って対応できる自衛官を養成するため、中学校卒業生等を採用する制度です。

**○応募資格**

・一般…平成31年4月現在で15歳以上17歳未満の男子で、中学校等を卒業又は平成31年3月に卒業見込みの者

・推薦…右記に加え、将来自衛官となる強固な意志を持ち責任を持って推進できる者

**○応募期間**

・一般…11月1日(木)から平成31年1月7日(月)必着  
 ・推薦…11月1日(木)から30日(金)必着

**○試験日・試験場所**

・一般一次…平成31年1月19日(土) 松江地方合同庁舎・浜田城山ビル  
 ・推薦…平成31年1月5日(土)から7日(月)までの間の指定する一日 陸上自衛隊高等工科学校  
 (横須賀市御幸浜2-1)

※その他試験に関する詳しい案内は、ホームページをご覧ください。

直接お問い合わせください。

自衛隊島根地方協力本部  
 ☎0852-21-00015  
<http://www.mod.go.jp/pco/shimane>

**催し物**

陸上自衛隊武山駐屯地内

来てみたい「技能祭」

広島県立三次高等技術専門学校が開

催すオープンキャンパス

○日時  
 11月3日(土) 10:30~14:00

**○内容**

各科の実習場公開・体験、スタンプラリー、バザー、子供向けの体験や展示もあります

三次高等技術専門学校  
 ☎0824-6213439

**石見もりもり祭**

児童生徒たちの学習発表会や、心のこもった作品・作業学習等の製品をぜひご覧ください

○日時…11月17日(土)

○会場…石見養護学校  
 (邑南町中野2384-18)

○作品展示・作業学習等の製品販売  
 12:30~14:00

○会場…石見養護学校  
 (邑南町中野2384-18)

☎0824-6213439

担当…平木 高尾

**◇交通事故・違反発生状況**

(平成30年9月末)

広げよう 事故ゼロかわもとの 思いやり				
飲酒	物損	死傷者	発生	
0 (0)	7 (0)	0 (0)	0 (0)	川本町
1 (1)	73 (73)	6 (1)	5 (1)	累計
3 (2)	365 (349)	28 (4)	15 (4)	郡内 累計

※( )内は前年同月数

# くらしの情報カレンダー 11月

日	月	火	水	木	金	土
<b>11/1(木)～11/21(水)</b> <b>高齢者の交通事故防止運動</b> <b>11/9(金)～11/15(木)</b> <b>秋季全国火災予防運動</b> <b>11/12(月)～11/18(日)</b> <b>女性の人権ホットライン強化週間</b>				<b>1</b> ㊦芋畑集会所 9:00～10:00 田窪自治会館 11:00～12:00 ㊦㊧断酒会 19:00～21:00 ㊦㊧カン・ビン・新聞・雑誌・段ボール・不燃ごみ(A地域)	<b>2</b> ㊦キッズ☆トレーニング(1・2年) 16:00～17:00 ㊦㊧カン・ビン・新聞・雑誌・段ボール・不燃ごみ(B地域)	<b>3</b> ㊦休館日 文化の日 ㊦中学校文化祭 ㊦悠邑ふるさと文化展 ㊦阿須那診療所 波多野診療所
<b>4</b> 川本町産業祭 ㊦悠邑ふるさと文化展 ㊦あおぞら図書館まつり(石見川本駅舎10:00～15:00) ㊦上田医院 加藤病院	<b>5</b> 川本町あいさつの日 ㊦キッズ☆キッチン(3・4年) 16:00～17:00 ㊦㊧カン・ビン・新聞・雑誌・段ボール・不燃ごみ(C地域)	<b>6</b> ㊦休館日 ㊦休館日	<b>7</b> ㊦㊧邑智郡小体連ミニバスケットボール大会 ㊦㊧健康相談&おでかけ図書館デー(川本北公民館9:30～10:00) ㊦㊧ベビーマッサージ&リフレッシュ教室 10:00～11:30 ゆうゆうカフェ(あさぎりの家) 14:00～15:00 ㊦㊧ストレッチ&ヨガ 18:10～19:10	<b>8</b>	<b>9</b> ㊦㊧あそびのひろば&えほんのじかん 10:00～11:30 11/8～15 第13回川本町読書作品展覧会(悠邑ふるさと会館エントランス)	<b>10</b> 川本町一周駅伝競走大会
<b>11</b> 三原さんさいまつり 春夏秋冬を楽しむかわもとウォーキング ㊦大衆演劇「宝海劇団」川本公演 ㊦前眼科医院 河野医院	<b>12</b> ㊦キッズ☆キッチン(5・6年) 16:00～17:00	<b>13</b> ㊦休館日 ㊦休館日	<b>14</b> ㊦北公サロン(調理イベント) ㊦あそびのひろば 10:00～11:30 ㊦㊧ストレッチ&ヨガ 18:10～19:00	<b>15</b>	<b>16</b> ㊦㊧あそびのひろば&えほんのじかん 10:00～11:30 ㊦キッズ☆トレーニング(3～6年) 16:00～17:00	<b>17</b> ㊦小学校学習発表会
<b>18</b> しまね家庭の日	<b>19</b> 食育の日	<b>20</b> ㊦休館日 ㊦休館日	<b>21</b> ㊦㊧あそびのひろば&乳幼児相談 10:00～11:30 ㊦㊧健康相談 11:00～11:30 ㊦キッズ☆アトリエ(4～6年) 16:00～17:00	<b>22</b> ㊦無料法律相談 14:00～16:00 ㊦キッズ☆スタジオ アム(1～3年) 16:00～17:00	<b>23</b> ㊦休館日 勤労感謝の日 ㊦川本保育所発表会 ㊦休日直接搬入(一般家庭ごみに限る) ㊦邑智病院 加藤病院	<b>24</b>
<b>25</b> ㊦邑智病院 大和診療所	<b>26</b>	<b>27</b> ㊦休館日 ㊦休館日	<b>28</b> ㊦北公サロン(人権のつどい) ㊦あそびのひろば 10:00～11:30 ㊦㊧こころの健康相談 13:30～15:30	<b>29</b>	<b>30</b> ㊦休館日 ㊦わくわくデー(おたのしみシアター) 10:00～11:30	

### 【10月の納税】

- ◆町県民税
- ◆国民健康保険税
- ◆後期高齢者医療保険料

### 【11月の納税】

- ◆国民健康保険税
- ◆後期高齢者医療保険料

※必ず納期限までに納めましょう。

㊦: 健康相談・検診

㊦: 公民館

㊦: 悠邑ふるさと会館

㊦: 図書館

㊦: すこやかセンター(社会福祉協議会)

㊦: 子育てサポートセンター

㊦: 学校

㊦: 保育所

㊦: ドクターカー巡回

㊦: 休日診療情報(10:00～16:00)

●…内容や場所を示しています。

㊦: ゴミ収集

A地域(木路原・日の出・上新町・中新町・下新町・元町・本町・天神町・谷・市井原・長原・矢谷・芋畑・双葉・中倉・日向)

B地域(因原・三大字・多田・久座仁・谷戸・三島・笹畑)

C地域(西・八幡・三原・田窪・南佐木・親和・湯谷・三俣)

【燃えるごみの収集日】 毎週火曜日・金曜日(町内全域)

【ペットボトルの収集日】 毎月第1・3水曜日(町内全域)

【容器包装プラスチックの収集日】 毎週木曜日(町内全域)

【容器包装 紙の収集日】 毎月第2・4水曜日(町内全域)

10/1  
(月)

第60回川本町親睦野球大会



優勝した東連合チーム

三島・町民球場で『第60回川本町親睦野球大会』の決勝戦が行われ、三島チームと東連合チームが対戦しました。試合は8対8の同点のまま試合終了となったため、抽選により東連合チームが勝利しました。今大会は60回記念大会ということでレジェンド始球式や3位決定戦なども行われました。



川本町「非核平和の町」宣言

真の恒久平和と安全を実現することは、人類共通の願いであります。しかしながら、今日核兵器をめぐる情勢は、世界の平和と安全に深刻な脅威をもたらしています。

わが国は、世界唯一の被爆国として、人類の平和と安全に重大な脅威と危機をもたらす核兵器の存在を容認することはできません。

川本町は、非核三原則が完全に実施されることを願いつつ、あらゆる国のあらゆる核兵器の廃絶を訴えるとともに、日本国憲法に掲げられた恒久平和主義の理念を町民生活の中に生かし、次世代へと引き継いでいくため、ここに川本町を「非核平和の町」とすることを宣言します。

平成30年9月13日

島根県 川本町

川本町の人口 平成30年9月30日現在 ※( )は前月の増減

**合計** 3,340人 (前年同期：3,398人)  
 男 1,570人 (-4人)  
 女 1,770人 (-9人)  
 うち65歳以上 1,503人  
 うち15歳未満 316人  
 (前月比 -13人) 世帯数 1,688戸

増減	転入 4人	出生 1人	その他 0人
	転出 11人	死亡 7人	その他 0人

※ 住民基本台帳を基にした、平成30年9月中の異動状況



親睦野球にKSCカップ、プロ野球では日本シリーズが始まるなど野球の話題が多くなる時期です。試合の結果よりも気になるのは、同い年である『松坂世代』の選手たちの動向。この年齢にもなればプロではベテランですので、引退や現役続行さまざまですが、同い年というだけで思い入れがグッと違いますね。